

文部科学省共同利用・共同研究拠点  
玉川大学脳科学研究所「社会神経科学研究拠点」  
2020年度 共同研究公募要領

1. 公募する研究課題

研究代表者が企画した研究課題について、本学脳科学研究所「社会神経科学研究拠点」担当の専任教員が1名以上参加する研究。

共同研究支援の内容としては、以下の4テーマとします。

- ①「社会性の脳機能・構造計測・解析支援」は、主にMRIによる社会性関連神経回路抽出とシステム理解を目指した研究\*
- ②「社会性の行動実験支援」は、社会行動、発達、コミュニケーションの観点から社会性の個人差と環境適応の理解を目指した研究
- ③「社会知性の創出支援」は、ロボット、人工知能、シミュレーションなどを通じて社会知性を創出することから人間を理解する研究
- ④「社会性の客観指標に基づく数理モデル化支援」は、上記①～③のテーマと連携し神経指標、数理モデル、行動指標を用いて特徴抽出、原理抽出することで社会性の数理解理解を目指す研究

とします。

\*10歳以上を研究参加者（被験者）とするMRI研究となります。

共同研究支援の方法としては、

- (1) 単一領域研究支援、(2) 複合領域研究支援とします。

単一領域研究支援は、上記の1つの研究支援内容についての共同研究の支援

複合領域研究支援は、上記の2つ以上の研究支援内容についての共同研究の支援

とします。

\*尚、研究内容④については複合領域研究支援のみとなります。

2. 申請資格

研究代表者は原則として、大学、研究機関等に所属する研究者（大学院生は除く）又は所長がこれと同等の研究能力を有すると認める者

3. 研究組織

- (1) 研究組織は、研究代表者と研究分担者とで構成されます。
- (2) 脳科学研究所社会神経科学研究拠点担当専任教員1名を学内対応専任教員とします。
- (3) 希望する①～④の支援内容を担当する社会神経科学研究拠点担当専任教員を支援内容毎に1名以上研究分担者に含めることが望ましい。

各支援担当教員は以下になります。

①「社会性の脳機能・構造計測・解析支援」

松元健二教授、松田哲也教授

②「社会性の行動実験支援」

高岸治人准教授、坂上雅道教授、岩田恵子教授、梶川祥世教授、佐治量哉准教授

③「社会知性の創出支援」

岡田浩之教授、大森隆司教授

④「社会性の客観指標に基づく数理モデル化支援」

酒井裕教授、鮫島和行教授

各教員の専門研究領域については、ホームページで確認ください。

<http://www.tamagawa.jp/graduate/brain/staff/>

4. 研究期間

2020年4月1日～2021年3月31日

5. 研究費・旅費

本年度は、研究費・旅費の補助はありません。

\*但し拠点が、2020年度機能強化支援に採択された場合、学際領域での共同研究については、研究費・旅費の一部負担を行う予定です。機能強化支援に採択された場合には新たに公募を行う予定ですが、本公募に採択されていても学際領域の共同研究支援に本申請と同一内容で申請することができます。採択された場合には、どちらか一方のみの採択となります。

6. 申請方法

申請者は、申請書1通を所属機関長を通じて提出してください。

なお、申請を希望される方は、申請書を提出される前に必ず共同研究を希望する学内対応教員と研究課題、研究計画、必要経費等について打ち合わせを行ってください。

学内対応教員が見つからない等、お困りのことがありましたら脳科学研究所共同利用・共同研究支援室までご相談ください。

<相談窓口>

脳科学研究所共同利用・共同研究拠点支援室

TEL:042-739-8265 (9:00-17:00)

E-mail: bsi\_collabo@tamagawa.ac.jp

封筒には「共同利用・共同研究申請書在中」と朱書きしてください。

メールでも申請書を送信ください。

(1) 提出書類 「玉川大学脳科学研究所共同利用・共同研究申請書」

\*様式はホームページよりダウンロードしてください。

(2) 郵送先 〒194-8610 東京都町田市玉川学園 6-1-1

玉川大学脳科学研究所 共同利用・共同研究支援室

E-mail: bsi\_collabo@tamagawa.ac.jp

7. 申請期限

2020年2月7日(金) 必着

申請期限に間に合わなかった場合は、随時申込を受け付けますので、研究開始予定の2ヶ月前までに申込を行ってください。

また、審査の日程により、研究開始予定日までに採否が決定できないことがありますことをご承知おき願います。

8. 社会神経科学研究拠点共同研究課題審査委員会にて審査し、運営委員会の議を経て、拠点長が決定します。

審査結果は、2020年3月上旬までに、所属長ならびに研究代表者へ通知いたします。

9. 研究成果

- (1) データベースの充実・発信・論文の執筆、ホームページやシンポジウム等における積極的な研究成果発信を求めます。
- (2) 研究期間終了後30日以内に、研究代表者から拠点長へ研究成果報告書を提出していただきます。なお、研究成果報告書は玉川大学脳科学研究所のホームページ、紀要等で公開いたします。
- (3) 本研究の成果物(データベースを含む)に係る著作権は、著作者・製作者・創作者に帰属します。
- (4) 採択課題については、シンポジウム等で共同研究課題の概要、研究成果報告等の説明を行って頂く場合があります。
- (5) 研究成果物の取り扱いについては、本学規程に基づきます。
- (6) 本共同研究の成果を学術論文として発表される場合には、謝辞として「玉川大学脳科学研究所共同利用・共同研究拠点事業「社会神経科学研究拠点」」を明記して下さい。

英文では、以下の文例を参考にして下さい。

This research was supported by the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology (MEXT) as part of Joint Research Program implemented at Tamagawa University Brain Science Institute, in Japan.

10. その他留意点

- (1) 研究代表者は、玉川大学脳科学研究所の共同スタッフとして受け入れを行います。本学の諸規則に従い、脳科学研究所の施設および研究資源を利用することができます。
- (2) 研究代表者は、原則として、所属研究機関の了解を得たうえで申請を行ってください。また、研究分担者には、研究代表者があらかじめ参加の内諾を得てください。

- (3) 大学院生及び学部学生については、保険に加入していることが条件となります。  
(財団法人日本国際教育支援協会の学生教育研究 災害傷害保険(付帯賠償責任保険を含む)等、又はこれと同等以上の保険に加入していることをご確認ください)
- (4) 本申請に採択後、研究代表者ならびに研究分担者の所属機関の倫理委員会の承認書の提出が必要になります。尚、所属機関に倫理委員会が設置されていない場合は、所属長の研究承諾書で代用することができます。

11. 問い合わせ先

玉川大学脳科学研究所共同利用・共同研究拠点支援室

担当：北野

TEL:042-739-8265 (9:00-17:00) E-mail: bsi\_collabo@tamagawa.ac.jp

申請番号 \_\_\_\_\_

## 2020 年度社会神経科学研究拠点共同研究申請書

年 月 日

社会神経科学研究拠点  
拠点長 殿

### 研究代表者

ふりがな  
氏名 \_\_\_\_\_ (印)

所属機関・職名 \_\_\_\_\_

連絡先住所 〒 \_\_\_\_\_ - \_\_\_\_\_

TEL: \_\_\_\_\_

Email: \_\_\_\_\_

研究課題名:

申請種類      新規    /    継続    (平成・令和    年度開始)

支援希望領域    ( )社会性の脳機能・構造計測・解析支援  
                  ( )社会性の行動実験支援  
                  ( )社会知性の創出支援  
                  ( )社会性の客観指標に基づく数理モデル化支援

学内対応責任教員: \_\_\_\_\_ (印)

研究期間:      年 月 日 ~      年 月 日  
(研究全体:      年間計画の      年目)

研究組織

(研究代表者)

氏名:

本研究における役割(具体的に記載):

専門分野:

(研究分担者1)

氏名:

所属:職名:

本研究における役割(具体的に記載):

専門分野:

(研究分担者2)

氏名:

所属:職名:

本研究における役割(具体的に記載)

専門分野:

(研究分担者3)

氏名:

所属:職名:

本研究における役割(具体的に記載):

専門分野:

(研究分担者4)

氏名:

所属:職名:

本研究における役割(具体的に記載):

専門分野:

(研究分担者5)

氏名:

所属:職名:

本研究における役割(具体的に記載):

専門分野:

(\* 不足時は適宜追加してください)

研究全体の研究目的(約200字)

本年度の研究目的(約100字)(1年計画の時は記載不要)

研究年次計画概要(年度毎に3行程度)

(1年目)

(2年目)

(3年目)

本年度の研究計画

(機器／リソース利用希望)

- ( ) MRI施設(スキャン希望人数\_\_\_名 一日あたり\_\_\_時間×\_\_\_日間分)
- ( ) 社会心理実験施設(被験者希望人数\_\_\_名 一日あたり\_\_\_時間×\_\_\_日間分)
- ( ) 発達実験施設(被験者希望人数\_\_\_名 一日あたり\_\_\_時間×\_\_\_日間分)
- ( ) ロボティックス施設(使用機器\_\_\_\_\_ 一日あたり 時間× 日間分)
- ( ) 心理実験室(使用希望機器\_\_\_\_\_ 一日あたり\_\_\_時間×\_\_\_日間分)
- ( ) MRIシュミレータ(スキャン希望人数\_\_\_名 一日あたり\_\_\_時間×\_\_\_日間分)

上記記載以外の機器の使用については、下記に記載してください。

(被験者(年齢／人数))

研究方法(実験内容、パラダイム、解析方法など 1.5 ページ以内で具体的に記載してください)



研究方法(つづき)

**研究進捗状況**(新規の場合はこれまでの準備状況、継続の場合はこれまでの進捗を半ページ以内で記入してください)

**研究業績**(最近5年間に公刊された論文で、現在から順に発表年次を過去にさかのぼり、記入して下さい。なお、掲載が決定しているものに限りませう。)  
(著者・発行年・論文(著書)名・雑誌名・巻・頁を記載してください。)

## 研究業績(つづき)

**本共同研究に関する外部研究費等**

- 文部科学省(日本学術振興会)科学研究費補助金
- 厚生労働科学研究費補助金
- 日本医療研究開発機構委託研究費
- その他の研究費(名称 \_\_\_\_\_ )

研究課題名: \_\_\_\_\_

**倫理委員会・研究倫理講習会の受講について**

研究代表者、共同研究者の所属機関での倫理委員会への申請状況

- 研究代表者、共同研究者の所属機関において倫理委員会での承認済み(申請済み)
- 研究代表者、共同研究者の所属機関において倫理委員会へ申請準備中
- 研究代表者、共同研究者の所属機関において倫理審査ができない

研究代表者、共同研究者の所属機関での研究倫理講習会の受講状況

- 研究代表者、共同研究者の所属機関において研究倫理講習の受講済み
- 研究代表者、共同研究者の所属機関において研究倫理講習受講予定
- 研究代表者、共同研究者の所属機関において研究倫理講習を受講できない

第 号  
年 月 日

玉川大学脳科学研究所  
社会神経科学研究拠点長 殿

機関名  
所属長 職名  
氏名  
職印

2020 年度共同利用・共同研究の公募について(申請)

玉川大学脳科学研究所「社会神経科学研究拠点」に  
下記の者が別紙のとおり申し込みますので、よろしくお取り計らい願います。

記

**研究代表者**

氏名:

所属・職名:

**研究課題名**

(English version)

TO: PI of Social Neuroscience Research Center as Joint Research Program  
implemented at Tamagawa University Brain Science Institute

The following researchers are allowed to apply for the joint research in the application form.

**APPLICANT**

Name \_\_\_\_\_

Institution \_\_\_\_\_

Job Title \_\_\_\_\_

Research Title \_\_\_\_\_

Organization Name \_\_\_\_\_

Name of representative and Job title \_\_\_\_\_

SIGNATURE \_\_\_\_\_

DATE \_\_\_\_\_